

「やらされAI活用」から脱却！ やさしい生成AI・EQ研修

初級編

AI活用と業務推進ができる人材になるための
リスキリング研修



訓練の実施目的

初級編

(今回の研修の背景)

生成AI研修は世の中にたくさんありますが、

- ・ 知識のインプットのみで使えない
- ・ ワークがステップが飛んでいて
使いものにならない・自分ごとにできない

という「**AI活用・DXのレベルのズレとやらされ感**」
がAI活用促進の妨げになっているケースが企業が多数存在しています。

訓練の実施目的

初級編

AI実務推進リーダーになること

AIの活用力とEQ力（AIを活用するために人間しか持っていない感情の力）を身につける

この目的達成のためにAIとEQの2軸で研修を設計

AI活用と業務推進ができる人材になるための
リスキリング研修です。

訓練のゴール

初級編

GOALS LIST

(初級～上級を通しての目指す姿)



EQ（やり切る・言語化・レジリエンス）を備え、
AIを業務で活用し業務効率化を推進できる人



AIは材料作り（論点・代替案・リスク）で、
判断は人間がする



自分だけでなく、周囲の生産性も底上げできる
振る舞いを目指すこと

訓練のゴール

初級編

01

初級

基礎

AI：プロンプトとセルフチェック

EQ：やり切る力、言語化力、レジリエンス

02

中級

応用

AI：入力設計とAIからAIへの連結

EQ：言語化力をより高める、想像力

03

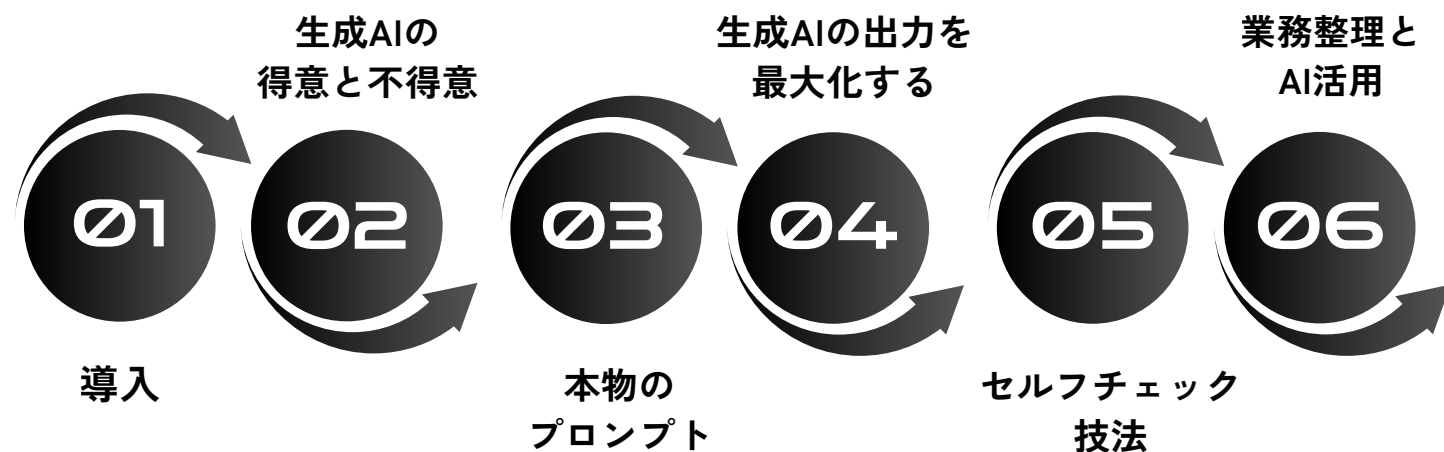
上級

実践

半自動化、他の人とのAIを使った協業

実施内容

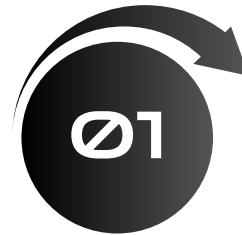
初級編



- 初級- 1 導入：生成AIに触れ、EQ＝業務推進の人間力を知る
- 初級- 2 生成AIの得意な業務と不得意な業務を学ぶ
- 初級- 3 本物のプロンプトを学ぶ
- 初級- 4 生成AIの出力をより思い通りにするプロンプト
- 初級- 5 出力のセルフチェック技法・セキュリティリスク
- 初級- 6 業務整理と生成AI：何に・どう活用するか？

実施内容

初級編



導入

- 研修の全体像の把握
- 研修前の活用の現状セルフチェック

(合計時間) 44分

はじめに

研修の講師紹介

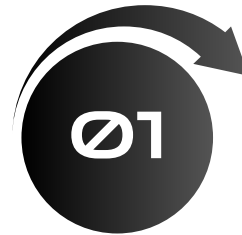
今回の研修の背景にある考え方と学び方

研修の全体像について

現在のAI活用・EQ活用のセルフチェックをしよう

実施内容

初級編



導入

- 用語説明
- 生成AIについて、EQについての理解

(合計時間) 59分

初級編 1

1-1 研修で出てくる用語解説

1-2 生成AIについて

1-3 EQ力について

1-4 今回のまとめ

実施内容

初級編

生成AIの 得意と不得意



- 生成AIの得意な作業・不得意な作業
- 生成AIのルールとリスク
- 実際にAIに触ってみる
...専門記事を読む、社内マニュアル改良等

(合計時間) 116分

初級編 2

2-1-1 生成AIの得意・不得意【前半】

2-1-2 生成AIの得意・不得意【後半】

2-2-1 生成AIのルールとリスク【前半】

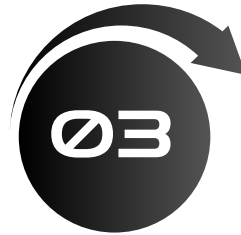
2-2-2 生成AIのルールとリスク【後半】

2-3 実践してみよう！

2-4 今回のまとめ

実施内容

初級編



本物の プロンプト

- いいプロンプトの作り方を知る
- プロンプトを作る練習をする

(合計時間) 112分

初級編 3

3-1 プロンプトの4要素

3-2 本物のプロンプトとは

3-3-1 プロンプト生成のコツ・ポイント

3-3-2 プロンプト生成のコツ・ポイント 【実践編-1】

3-3-3 プロンプト生成のコツ・ポイント 【実践編-2】

3-4 おまけのプロンプト紹介・今回のまとめ

実施内容

初級編

生成AIの出力を
最大化する



- プロンプトエンジニアリングの入門
- より思い通りの生成をするためのプロンプト
- AIにプロンプトを書かせる方法

(合計時間) 113分

初級編 4

4-1 プロンプトをAIに生成してもらおう

4-2 マークダウン方式について

4-3 出力形式の幅を広げる

4-4 精度を上げる魔法の一言

4-5 場面別の活用テクニック

4-6 今回のまとめ

実施内容

初級編



セルフチェック 技法

- 生成AIの得意な作業・不得意な作業
- 生成AIのルールとリスク
- 実際にAIに触ってみる
...専門記事を読む、社内マニュアル改良等

(合計時間) 46分

初級編 5

5-1-1 セルフチェック技法【回答編】

5-1-2 セルフチェック技法【情報セキュリティ編ー情報漏洩について】

5-1-3 セルフチェック技法【情報セキュリティ編ー著作権について】

5-2 セキュリティチェックリスト・今回のまとめ

実施内容

初級編

業務整理と AI活用



- 業務の整理をする方法
- 長くAIを活用し続けるための工夫
- AI実用推進リーダーになる第一歩を踏み出す

(合計時間) 160分

初級編 6

6-1 業務整理とAI【目的整理】

6-2 業務整理とAI【体制確認】

6-3 業務整理とAI【社内教育・浸透】

6-4 業務整理とAI【業務選定】

6-5 業務整理とAI【運用設計】

6-6 業務整理とAI【効果測定】

6-7 業務整理とAI【30日ロードマップ・小さな実験】

実施内容

初級編

(学習形態)

- e-learningによる動画視聴形式
- e-learningシステム：course baseを利用
 - 受講者1名ごとにアカウントを発行
 - PC／タブレットからオンライン受講が可能
 - 視聴状況・テスト結果など確認可能
 - 修了条件を満たした受講者には修了証を発行

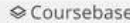
学習管理を
もっと簡単、快適に。

◇ Coursebase



実施内容

初級編

 Coursebaseとは機能・性能コンテンツ価格導入事例FAQパートナー企業情報お問い合わせ

機能

Coursebaseの直感的でわかりやすい機能により、研修の準備から成果測定までのフローをスムーズに行えるようになります。



コースビルダー

簡単にオリジナルコースを作成できます。インストール等の手間のかかる作業は発生しません。登録締切日や合格点。キャンセル待ちなどの詳細な設定を加えることも可能です。



課題とアンケート

課題やアンケートを多様な設問形式で作成することができます。開始日、提出期限、自動採点、ランダム出題、必須回答、自動リマインダーなど、詳細な設定を加えることが可能です。



AI機能

アップロードされた学習コンテンツ（動画、PDF、PowerPoint、Word、画像、音声等）の内容をAIが解析し、解析した内容に基づいた高精度の問題、解答、解説が自動で生成されます。



コンテンツアップロード

テキスト、画像、動画、音声、iFrame、PDF、Office関連ファイルなど様々なデータ形式のコンテンツファイルをアップロードして課題やレッスンを作成することができます。



コースライブラリ

コースライブラリを作成することで、特定の受講者に特定のコースを自主的に受講してもらうことができます。受講者人数の管理や出席管理を簡単な設定で自動化することも可能です。



組織とプロフィール

グループを作成し、グループ毎にユーザーを割り当てることで、簡単に組織を構築できます。ユーザーのプロフィールには部署や職種、入社日などを自由に登録することができます。



レポートとライブビュー

カスタムレポートを作成することができます。抽出できるデータ項目は多岐に渡り、レポートは他のユーザーに共有が可能です。ライブビューでは、リアルタイムで受講状況を確認できます。



プラットフォーム APIとSSO

Coursebaseの堅牢なAPIを使って、あらゆるタレントマネジメントシステムと連携することができます。また、SSOによりログインをセキュアに簡易化することも可能です。



IPアドレス制限

IPアドレスに基づいたアクセス制限をかけることが可能です。機密性の高い情報が入ったコースにはオフィスのIPアドレスからのみアクセスを可能にするといった設定が可能です。

参照：<https://coursebase.co/>

契約期間（訓練受講可能期間）

初級編

契約期間：

- ・ 受講可能期間
アカウント発行日から3か月間
- ・ 期間内であれば、コースを何度でも
視聴・復習可能

受講料金

初級編

初級編 400,000円 / 1名あたり（税込）

（料金に含まれるもの）

- ・ 初級編の全動画視聴権
- ・ 動画に付随しているワークシートの利用権
- ・ コースベースLMS利用料（月額500円/1ID）
- ・ 受講管理

（アカウント発行・進捗管理サポート）

- ・ 修了判定および修了証の発行